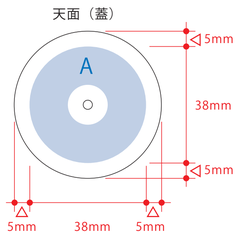
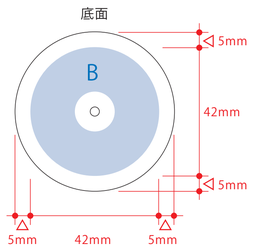
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2024年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

天面（蓋）



底面

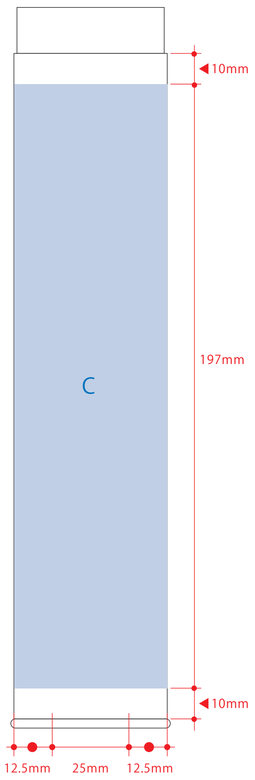


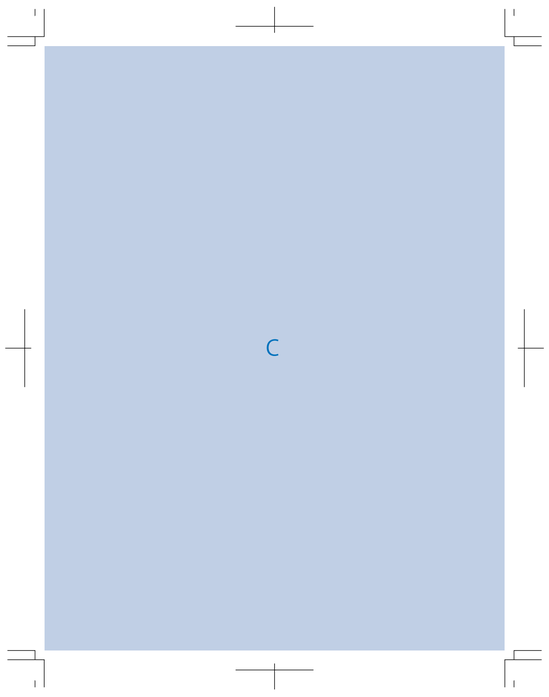
デザインスペース：A（天面）／φ38mm
B（底面）／φ42mm
C（側面）／W160×H197（mm）
■パッド印刷 最大範囲：A／φ35mm
B／φ42mm
C／W25×H40（mm）
■回転シルク印刷 最大範囲：C／W150×H197（mm）
■シルク印刷(パネル) 最大範囲：W180×H120（mm）

回転シルク用

※デザインはこの範囲内に入れて下さい。

側面



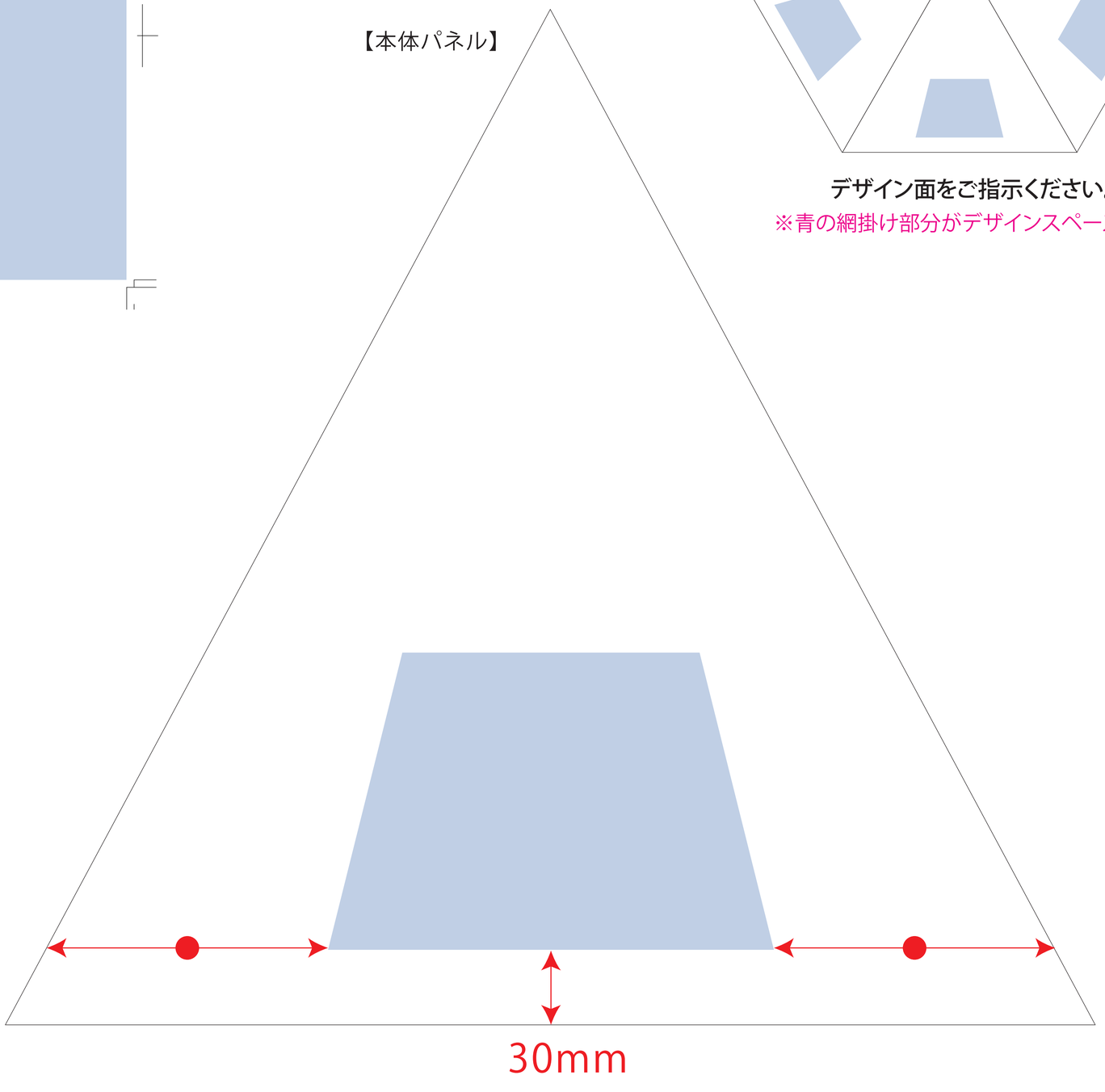


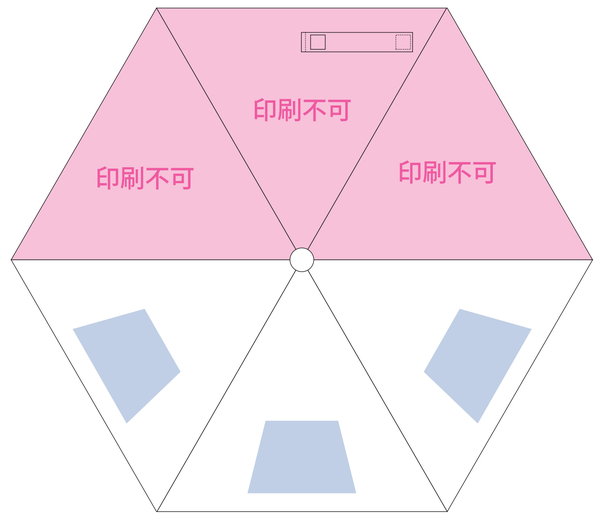
制作上の注意点
●デザインサイズ/レイアウトの状態での寸法をご記入下さい。
●刷り色:PANTONEまたはDICのチップでご指定下さい。(フルカラーは指定不要)
※黒・白・金・銀はチップでのご指定はできません。
※刷り色が白の場合、黒でレイアウトし、
指示事項/刷り色の部分に「白」とご記入下さい。
●刷り位置・寸法線はレイアウト位置に合わせて調整して下さい。

●プリントは網掛けの刷り範囲 ▒▒ 以内にお願い致します。
(ベースの材質、又はデザインによりベタ面が多い場合、線が細かい場合等、
調整が必要な場合がございます。)
●細かい文字などは素材の関係上かすれたり、つぶれてしまう場合がございます。
●ベース素材のカラーにより、印刷色の仕上りが若干変わる場合がございます。

※画像データをご使用の際の注意点
●原寸600dpiのモノクロ2階調の画像データをレイアウトして下さい。
●画像データは別途添付して下さい。(pdfデータにリンクしたもの)

【本体パネル】

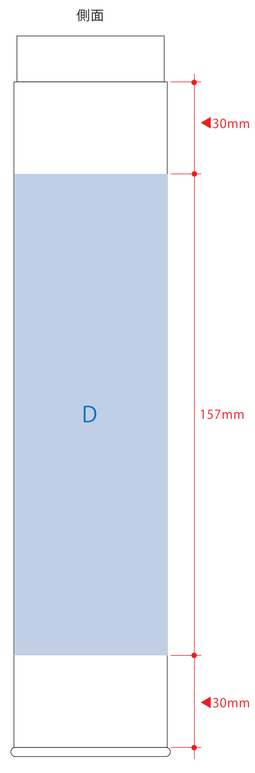




デザイン面をご指示ください。
※青の網掛け部分がデザインスペースです。

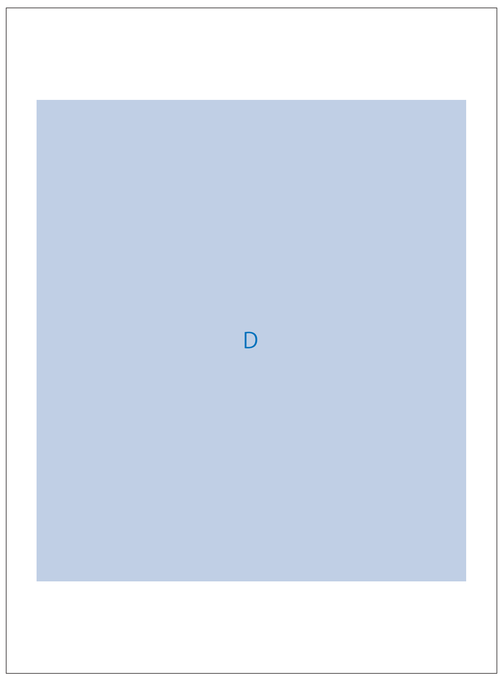
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2024年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

側面

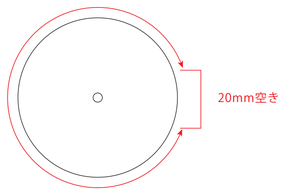


昇華転写用

☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠 ▒▒ が印刷範囲です。



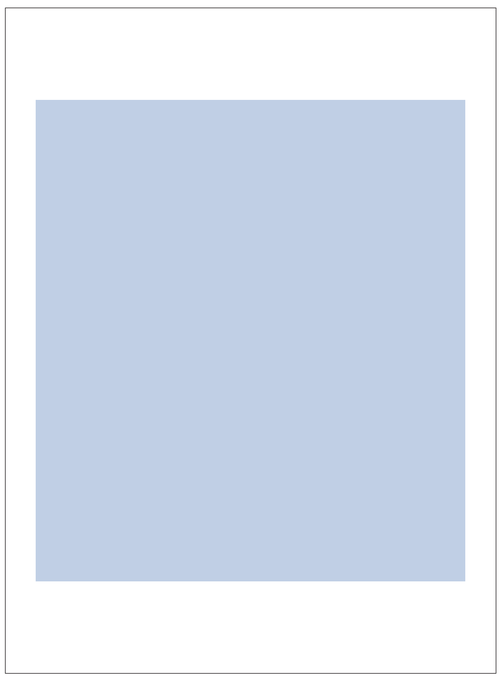
昇華転写での印刷範囲です



デザインスペース：D（側面）／W160×H197（mm）
■昇華転写印刷 最大範囲：D／W140×H157（mm）※ホワイトのみ

昇華転写用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

★必ずご確認ください★

❶左側の展開時イメージ内の刷り範囲▒▒に、デザインをレイアウトしてください。
中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲▒▒にも、同様にレイアウトしてください。

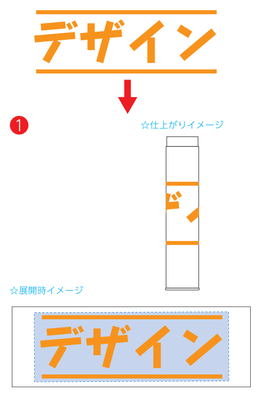
❷中央の版下部分に、刷り範囲▒▒ごとデザインを左右反転させ、配置してください。
配置後、刷り範囲▒▒のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。

❸最後に、アートボードサイズを**W160×H217**のサイズに変更し、
本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除してください。

❹アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズ**W160 ×H217**に変換の上、
psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】



❷ デザインを左右反転させて配置

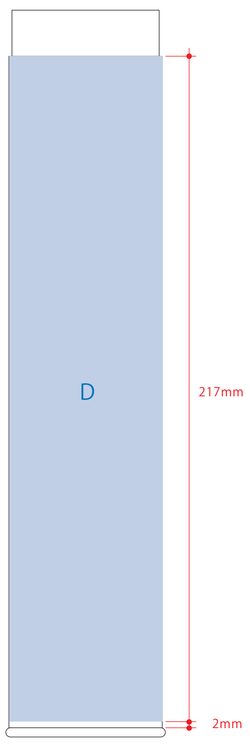
❸ アートボードサイズを変更

※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、マグの本体枠は必ず削除してください

❹ データをPSDで書き出す

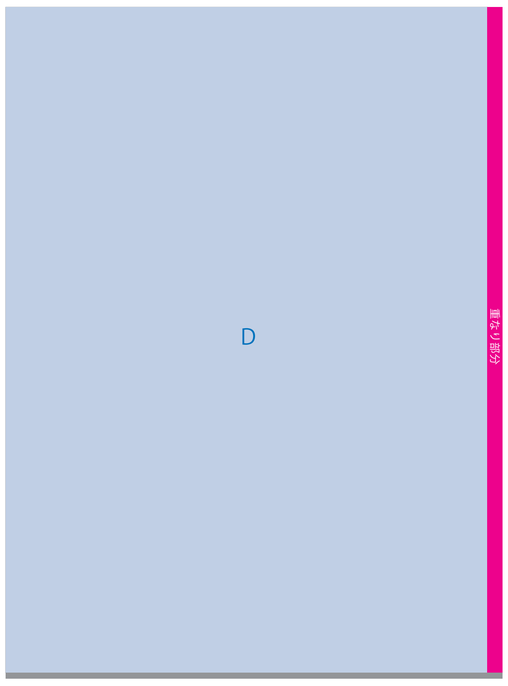
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2024年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

側面

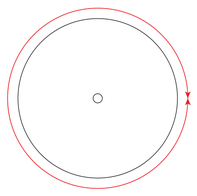


昇華転写Lサイズ用

☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠 ▒▒ が印刷範囲です。



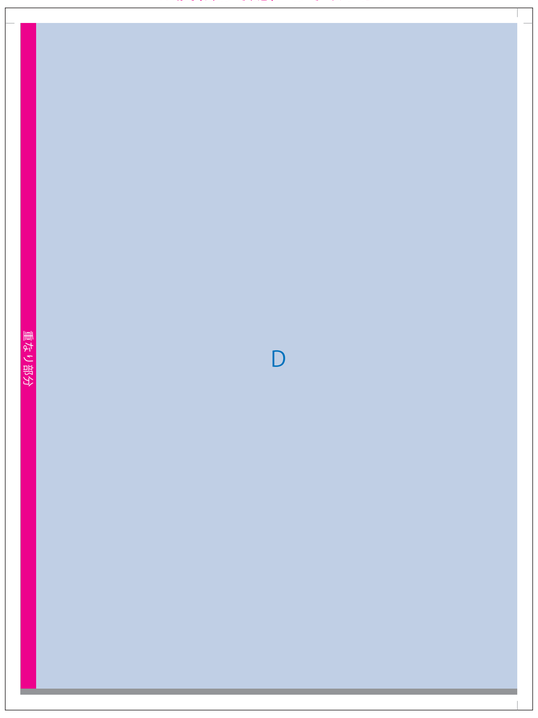
昇華転写ワイドでの印刷範囲です



デザインスペース：E（側面）／W162×H219（mm）
■昇華転写印刷 最大範囲：E／W157×H217（mm）※ホワイトのみ

昇華転写Lサイズ用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



昇華転写Lサイズの重なり部分（ピンク）につきまして、1周ぐるりのデザインを希望される場合は、加工の特質上、塗り足し部分に色が重なるため、仕上がりの色が異なって見える場合がございます。その際は予め校正サンプルにてご確認頂きますようお願いします。

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

★必ずご確認ください★

❶左側の展開時イメージ内の刷り範囲▒▒に、デザインをレイアウトしてください。
その際、右に5mmの重なり部分■と下の2mmの塗足し■までデザインを付けてください。
中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲▒▒にも、同様にレイアウトしてください。

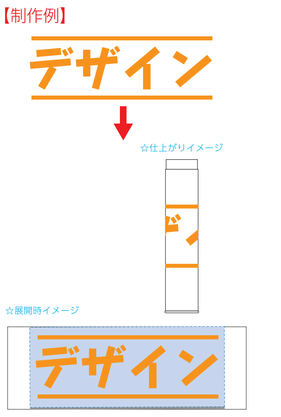
❷中央の版下に、重なり部分■と塗足し■までのデザインを左右反転させ、配置してください。
配置後、刷り範囲▒▒と重なり部分■と塗足し■のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。

❸最後に、アートボードサイズを**W172×H229**のサイズに変更し、
本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除、裁断用ガイドは残してください。
（裁断用ガイドは印刷の際必要なため版下に含めてください。）

❹アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズ**W172×H229**に変換の上、
psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】



❷ デザインを左右反転させて配置

❸ アートボードサイズを変更

※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、裁断用ガイドは残したまま
マグの本体枠は必ず削除してください

❹ データをPSDで書き出す